

街頭検査実施結果について

定期点検整備の促進と不正改造車排除を図るため、標記街頭検査が実施されました。
なお、街頭検査の結果は以下のとおりです。

日時	実施場所	参加者		摘要	
9月24日(火) 13:30~16:00	西八代郡市川三郷町 (一社)市川建設業協会 駐車場	運輸支局	3名	総検査車両数	85台
		独立検査法人	1名	不良車両数	8台
		軽自動車検査協会	1名	整備命令	1台
		市川支部	6名	口頭注意	7台
		振興会	2名	車検切れ	0台

【主な不適合箇所】

整備命令 回転部分突出など

口頭注意 灯火装置不良（番号灯不点灯）など

※ 市川支部の皆様、ご協力ありがとうございました。

竜南エコフェスタへ参加しました（甲府西支部）

自動車ユーザーとのコミュニケーションを深めつつ、自動車の適切な点検・整備の実施促進についての知識と理解を広め、自動車の保守管理意識の高揚を図るため、また子ども110番のお店のPRとして、8月31日（土）疾測量（株）前広場において開催された標記イベントに参加しました。

当日は猛暑の中、大変多くの子供連れのご家族がブースを訪れ大人気でした。甲府西支部の皆様、お忙しい中お疲れさまでした。



「自動車点検整備推進強化月間」広報活動実施

自動車点検整備推進強化月間（9月～10月）の展開に伴い、自動車使用者の保守管理責任意識の高揚と点検整備の効果的推進を図る方策として、ユーザーに点検整備の必要性を強く訴え、車の安全確保・公害防止、更には、交通事故防止を図ることを目的に、山梨運輸支局に協力し広報活動を下記のとおり実施しました。

◇日 時 9月6日（金）7:30～

◇場 所 JR甲府駅南口

◇参加者 山梨運輸支局 振興会事務局

◇主な広報内容

- 1) 点検整備推進運動用チラシ配布
- 2) 点検整備啓蒙チラシ・グッズの配布
- 3) てんけん君・せいびちゃん（着ぐるみ）によるPR



自動車点検整備推進運動・点検整備推進デー実施

点検整備推進運動の一環としてイトーヨーカドー甲府昭和店にて点検整備推進デーのイベントを開催しました。（一社）日本自動車連盟山梨支部の主催のもと、当会では甲府西・甲府南・市川支部のご協力を頂き、自動車の無料点検等を行いました。

点検と同時に（一社）日本自動車連盟山梨支部ではチャイルドシートの取り付け具合のチェックとアドバイスをしました。

炎天下の中64台の無料点検を行い、自動車ユーザーに自動車の点検・整備についての知識と理解を広めました。

ご協力を頂いた3支部の皆様におかれましては、お忙しい中大変ありがとうございました。

◇実施日時 9月14日（土） 9：00～16：00

◇実施場所 イトーヨーカドー甲府昭和店 駐車場
中巨摩郡昭和町西条13-1

◇主催・共催・後援等

主催 （一社）日本自動車連盟山梨支部

共催 （一社）山梨県自動車整備振興会

（株）赤ちゃん本舗 （株）イトーヨーカドー甲府昭和店

後援 関東運輸局山梨運輸支局

山梨県、山梨県警察本部

◇実施内容 スローガン 『大丈夫！ 済ませてあるよ マイカー点検』

自動車何でも相談窓口の設置

適性診断（体験）

マイカー無料点検（甲府西支部、甲府南支部、市川支部）

（日常点検チェックシートによる点検）

点検整備推進に係る「チラシ」の配布

・自動車整備工場の上手な活用方法

・長期使用車両の点検整備啓発

・点検整備の実施によるCO2削減効果を啓発

子ども110番のお店周知（点検整備推進ぬりえカレンダー）

集客イベント等（推進グッズ配布）

ポップコーン無料配布

「てんけん君」「せいびちゃん」着ぐるみ

チャイルドシートチェックアップ

JAF車両展示（レッカー車）

警察車両展示（パトカー・白バイ）

シートベルトコンビンサー

子ども安全運転免許証発行

◇参加者 関東運輸局 関東運輸局山梨運輸支局
 独立行政法人自動車事故対策機構 山梨支所
 （一社）山梨県自動車整備振興会
 山梨県自動車整備振興会甲府西支部
 山梨県自動車整備振興会甲府南支部
 山梨県自動車整備振興会市川支部
 （一社）日本自動車連盟山梨支部
 山梨県（交通政策課）・山梨県交通対策推進協議会
 山梨県警察本部 南甲府警察署

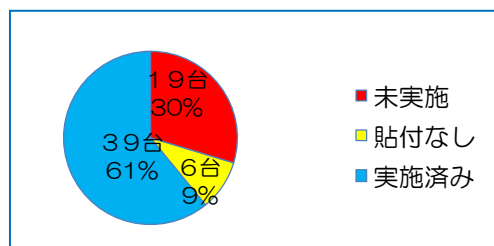


- 点検で多かったアドバイス事例
 - タイヤの空気圧、亀裂・損傷
 - 冷却水の量及び状態
 - ウィンドウワッシャー液の液量
 - ワイパーゴムのひび割れ
 - 灯火類の不点灯

●12ヶ月点検の実施率

点検車両台数64台

点検実施済み	39台	61%
点検未実施	19台	30%
点検ステッカーの貼付なし	6台	9%



街頭指導所開設に伴う「点検整備啓発活動」実施

9月21日から30日までの10日間「秋の全国交通安全運動」が実施され、この運動の一環として山梨県警察本部高速道路交通警察隊等により街頭指導所が開設されました。当会としても点検整備の促進等を図るため、当該指導所において点検整備啓発活動を実施しました。

- ◇日 時 9月26日（木）11:00～
- ◇場 所 双葉サービスエリア内（下り）
- ◇参加者 山梨運輸支局 振興会事務局
- ◇主な広報内容
 - 1) 点検整備推進運動用チラシ配布
 - 2) 点検整備啓蒙チラシ・グッズ等の配布



今月の配布物について

①前車検車両の危険性に関する啓発活動

「大切なクルマだから車検は黄色い看板が目印の整備工場にチラシ」

認証（指定）工場と代行車検の違いをイラストで紹介しています。

点検整備推進イベント、街頭検査等あらゆる機会を通じてユーザーへ配布し、認証工場での点検・整備付き車検で安心・安全を啓発します。

・チラシ 各工場1枚

②リサイクル部品活用推進キャンペーン

「クルマの修理にリサイクル部品ポスター」

リサイクル部品の活用は、資源の有効利用と産業廃棄物問題の解決に寄与するものであり、環境に優しい自動車整備への取り組みとして、リサイクル部品の利用推進をお願いします。

・ポスター 各工場1枚



車積載車による事故等の排除に係る 有償運送許可取得のための研修会について

平成23年9月以降、車積載車による道路上の事故車及び故障車の排除業務について、事業者が有償運送許可を得るために必要な研修会を受講し、管轄する運輸支局に申請することにより、地域、期間を限定した上で有償にて行うことが可能となります。

これに伴い、下記のとおり研修会を開催致しますので、受講及び許可申請を希望される事業者の方は、下記申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。

なお、定員となり次第締め切らせて頂きますのでご理解のほどお願いします。

1. 開催日時

- ① 12月 6日（金） 受付時間：12：30～13：00
研修時間：13：00～18：00
- ② 12月13日（金） 受付時間：12：30～13：00
研修時間：13：00～18：00

2. 開催場所

（一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター2階 大講堂

3. 受講対象者

自家用の車積載車を保有し、有償運送許可を受けようとする事業者の責任者1名

※複数店舗ある事業者において責任者1名の受講で複数台の申請が可能ですが、必ず社内展開を行って下さい。

4. 募集定員 1開催、100名

5. 研修費用 5,000円（税込）資料代、申請費用含む

6. 持参頂くもの

①研修費

②車積載車の自動車検査証コピー

使用者（所有者）の住所が許可を受けようとする事業者と同一であること。

車検証が旧住所（市町村合併も含む）や旧会社名の場合は、記載変更を行って下さい。

県外ナンバーは申請できません。

③車積載車の任意保険証コピー

車積載車の運行により生命又は身体の損害を受けた一人につき、保険金額5,000万円以上の損害賠償責任保険契約等を締結していること。（対人5,000万円以上）

④印鑑（法人の場合は社印、個人の場合は認印、シャチハタは不可）

⑤筆記用具

6. 受講申込方法

有償運送許可取得のための研修会申込書（25ページ）に必要事項を記載の上、

11月22日（金）までにFAXにてお申し込みください。

教育委員会が開催されました

◇日 時 9月17日（火）15：00

◇場 所 （一社）山梨県自動車整備振興会 第2教室

◇出席者 清水委員長、村松副委員長、深澤委員、大久保委員、別符委員、米山委員
事務局：斉木専務理事、山下指導教育部長、組澤教育係長

◇会議事項

（1）第121期技術講習所修了判定について

2級ガソリン（13名）、3級ガソリン（20名）終了

（2）後期講習・研修開催予定について

（3）教育実習棟増築工事進捗状況について

進捗状況を報告後教育実習棟を確認

教育実習棟増築工事引渡 9月30日（月）

（4）第19回全日本自動車整備技能競技大会について

日時：10月26日（土） 8：30～15：00

場所：東京ビックサイト（東京国際展示場）西3・4ホール

・競技要領の説明

・競技車両：トヨタ ヴィッツ（KSP130）

・第19回全日本自動車整備技能競技大会応援募集について

各種研修・講習会のお知らせ

1. 平成25年度第2回自動車検査員教習

自動車検査員資格を取得するための教習が、下記により実施されますのでお知らせします。

◇受付期間 11月25日(月)～11月29日(金)

◇教習日程 平成26年1月下旬～2月初旬(4日間) 予定 9:00～17:00

◇試問日 平成26年2月4日(火)

◇教習受講資格

「指定自動車整備事業業務取扱要領」第10条に定める者(教習開始日の前日において、整備主任者として1年以上の実務経験を有する者)であって、次の各号の一に該当する者。

- (1) 指定自動車整備事業の指定を受けている事業場に従事している者
- (2) 指定自動車整備事業の指定を受けようとしている事業場に従事している者
- (3) 上記(1)及び(2)に勤務を予定している者

なお、直近の整備主任者研修(平成25年10月実施)を受講していること。

- (4) 自動車検査員再教習受講通知を受けた者

◇教習会場 (一社)山梨県自動車整備振興会

◇申請書類 ①申請書2枚(申請書は振興会・指導教育部窓口に用意します。)

振興会ホームページ(<http://www.ams.or.jp>)の会員ページからもダウンロードできます。

②写真 2枚(4cm×3cm) 申請書に貼付

③はがき3枚(申請書の氏名・郵便番号・住所を記入)

④自動車整備技能者手帳(法令研修の受講を確認します)

◇資料代 19,000円

※資料代は関係法令の改正等により追加・変更する場合があります。

※平成24年度第1回・2回、平成25年度第1回の教習を受講された方で、今回試問のみを受験される方も必ず申請して下さい。

※詳細については、別途お知らせします。

2. 自動車検査員教習特別講習会

自動車検査員教習試問合格に向けた特別講習会を開催致します。試問合格率アップを目的とした勉強会となりますので、自動車検査員教習の申請者は受講することをお勧めします。

◇受付期間 11月25日(月)～12月27日(金)

◇日程 平成26年1月下旬～2月初旬(3日間) 予定 9:00～17:00

◇会場 (一社)山梨県自動車整備振興会

◇申請書類 自動車検査員特別講習受講申込書1部

(検査員教習受講申請時に受講料を添えて併せてお申し込み下さい。)

◇受講料 9,000円

3. ハイブリッド車整備講習会

ハイブリッド車の車検整備における一部定期交換部品として、「ブレーキフルード」、「インバーター冷却水」等がありますが、**E C B搭載のプリウスは通常のペダリング方法だけでは、フルード交換が出来ません**。また、インバーターの冷却水交換においては、冷却水通路のエア抜きが必要となります。「整備時の注意点」、「整備モード」、「ブレーキ禁止モード」、「E C B搭載ブレーキのフルード交換」、「インバーター冷却水の交換」等、これら車検整備時に必要な事柄を実習にて行います。

- ◇ 受付期間 10月1日（火）～ 11月29日（金）
- ◇ 講習日時 12月11日（水）9：30～17：00
- ◇ 講習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 担当講師 ディーラートレーナー、技術講習所講師
- ◇ 講習内容 ハイブリッド車の整備における注意点
 (30系)整備モード、ブレーキ禁止モードへの移行方法
 (20系)E C B搭載ブレーキフルード交換実習
 (スキャンツールを使わずに行う方法)
 (10系)インバーター冷却水の交換実習、補機バッテリー交換時の
 各システム初期化方法
- ◇ 持ち物 筆記用具
- ◇ 定 員 30名（定員になり次第締切とさせていただきます）
- ◇ 受講料 5,000円（資料代含む）
 （申込後の未受講において、受講料の返金は出来ません。また、申込が少ない
 場合には、講習日を延期する場合がありますのでご了承下さい。）

4. 自動車基礎電気講習会（STEP UP 1）

自動車の電気回路についての講習会です。

システム回路図などを読みながら電気の基礎を再確認しましょう。

- ◇ 受付期間 10月1日（火）～ 12月6日（金）
- ◇ 講習日時 12月18日（水）9：30～16：00
- ◇ 講習場所 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 担当講師 振興会講師
- ◇ 講習内容 電位、電流、電圧、抵抗に関する理解
 システム回路図、配線図の理解
- ◇ 持ち物 サーキットテスタ（デジタル）、筆記用具
- ◇ 定 員 10名（定員になり次第締切とさせていただきます）
- ◇ 受講料 2,000円（資料代含む）
 （申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。）

5. 整備主任者(技術)研修

標記研修を次のとおり実施致します。該当事業場には事前に通知致しますので、必ず受講されますようお願い致します。

研修対象者は、各事業場で選任されている整備主任者（1事業場1名以上）

- ◇研修会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇担当講師 各ディーラー技術担当者
- ◇研修内容 学科：新機構・新装置、整備技術
実習：電気自動車、エンジン電子制御装置の構造・機能及び点検・整備
- ◇受講料 6,500円（テキスト代含む）
- 【使用テキスト】
- ・平成25年度版 自動車整備新技術（学科研修用） 966円
 - ・平成25年度版 自動車整備新技術（実習研修用） 1,176円

- ◇研修日時 受付 9:00～9:30
研修 9:30～17:00※日程につきましては、下記の表を参照して下さい。

	月日	曜日	該当支部	受講予定者数	担 当		
					学科(小型)	実習	学科(大型)
4	10月10日	木	南巨摩南	50	ホンダ	ホンダ	日野
			塩山				
5	10月17日	木	南アルプス北	50	日産	日産	三菱ふそう
			南巨摩北				
6	11月7日	木	都留	50	スバル	スバル	いすゞ
			上野原				
7	11月14日	木	韭崎	40	トヨタ	トヨタ	UDトラックス
			市川				
8	11月21日	木	甲府南①	50	ダイハツ	ダイハツ	日野
9	12月5日	木	甲府西	50	三菱	三菱	日野
			甲府南②				
10	12月12日	木	甲府東	45	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう
			甲府北				
11	1月16日	木	二輪	20	二輪	二輪	
12	1月23日	木	東八①	50	ホンダ	ホンダ	UDトラックス
13	2月6日	木	東八②	45	スズキ	スズキ	いすゞ
			日下部				
14	2月13日	木	その他	20	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう

6. 整備主任者(法令)研修

標記研修を、下記により実施致します。標記研修会のご案内は、追って郵送にて各事業場へ通知致しますので、必ず受講されますようお願いいたします。

研修対象者は、各事業場で選任されている**全ての整備主任者**。

- ・ただし、自動車検査員と整備主任者を兼務している者及び自動車検査員の資格を有する整備主任者であって、平成25年度自動車検査員研修を受講した者は、本研修を受講した者として取り扱う。
- ・現に整備主任者として選任されていない者で、自動車検査員教習を受講予定の者。
- ・平成25年度第1回自動車検査員教習修了者で、平成25年度自動車検査員研修を受講していない者。

◇研修会場

- ・(一社)山梨県自動車整備振興会 研修センター
- ・富士吉田市民会館(富士吉田市)

◇研修費用

- ・2,900円(受講料1,700円、資料代1,200円)研修資料については原則1事業場1セット以上の購入となります。なお、複数整備主任者を選任している事業場が受講する場合は、研修資料を交代で活用することも可能とします。ただし、**同時に複数での受講の場合は各自1セットになります**のでご注意ください。したがって1事業場で別々に受講される場合は、資料を持参すれば、研修費は1,700円となります。
- ・研修資料は、国土交通省及び関東運輸局のホームページから印刷したものを、持参して利用することもできます。

ホームページからダウンロード、印刷し持参する場合

①全国共通教材(国土交通省)

「平成25年度版最近改正された法令・通達集(整備事業編)」

②地域教材(関東運輸局自動車技術安全部)

「整備主任者業務の手引き」

※関東運輸局ホームページに掲載 →【整備主任者研修】で検索

注意：研修資料は①、②両方必要です。

【使用テキスト】

- ・平成25年度版 最近改正された法令・通達集 500円
- ・平成25年度版 整備主任者業務の手引き 700円

◇研修証明

研修修了の証明を行いますので、**自動車整備技能者手帳**を必ず持参して下さい。

◇日程表

月 日	受付・研修時間	該 当 支 部
10月15日(火)	午前の部	甲府東・甲府南
	午後の部	甲府西・甲府北・峡北
★10月16日(水)	午前の部	岳麓
10月21日(月)	午前の部	東八・塩山
	午後の部	日下部・大月・上野原・その他
10月24日(木)	午前の部	南アルプス南・南アルプス北・市川
	午後の部	韭崎・南巨摩南・南巨摩北・都留

★：10月16日(水)は午前中のみの開催で、会場は富士吉田市民会館となりますのでご注意ください。

◇時間割 【午前の部】受付 9:00～ 9:30 研修 9:30～12:10
【午後の部】受付 13:00～13:30 研修 13:30～16:10

7. スキャンツール応用研修会

スキャンツール活用事業場認定要件である、標記講習会を下記により開催します。

- ◇受付期間 9月2日(月)～10月31日(木)
- ◇講習日時 11月13日(水) 9:30～16:30
- ◇講習会場 (一社)山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇対 象 者
- (1) スキャンツール基本研修(外部診断機取扱等講習)修了者
 - (2) H13～15年度の三年間のいずれかの整備主任者研修においてスキャンツールを使用した研修を受講した者。
 - (3) 振興会の行ったスキャンツール研修のうち、上記整備主任者研修の内容と同等以上(研修時間は問わない)の研修を受講した者
 - (4) スキャンツールメーカー、損害保険会社、電装品組合等が実施した(する)整備事業者向けの研修で、スキャンツール活用研修会実施要領で定めた研修内容、研修時間、教材、指導員が基本研修と同等以上の研修を受講した者。

以上(1)～(4)いずれかに該当される方

◇講 師 ディーラートレーナー、技術講習所講師

◇講習内容

- (学 科)
1. スキャンツールの機能(再確認)
 2. FAINESからのデータ取得
 3. エンジン電子制御システムの各構成要素の仕組み
・自己診断と空燃比制御
- (実 習)
1. スキャンツール操作方法
 2. 正常時データの収集
 3. 正常時と異常時のデータ比較による故障診断

◇定 員 20人

◇受講料 5,000円(資料代含む)

(申込後の未受講において、受講料の返金は出来ません。また、申込が少ない場合には、講習日を延期する場合がありますのでご了承下さい。)

各種研修・講習申込方法

申込書は、本誌巻末・教育課窓口にあります。また、振興会ホームページ(<http://www.ams.or.jp>)の「会員ページ」からもダウンロードできます。
必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込み下さい。

FAINES新規入会キャンペーン

全国の振興会会員を対象として、新規にFAINESへ入会する際に、入会金の割引キャンペーンを期間限定で実施します。キャンペーンの詳細は以下の通りとなります。

(1) キャンペーン内容

入会金12,000円 → 7,000円 【5,000円割引】
※新規入会の事業者限定となります。(会員外及び再入会は対象外)

(2) 対象期間

平成25年6月1日(土)～平成26年1月31日(金)
※所属振興会での入会登録が上記期間の場合に適用となります。

お支払は、安心・便利な口座振替！

- サービス料金は、ご指定の金融機関の口座からの自動引き落としとなります。
- 通常の振替月は、5月(1～3月)、8月(4～6月)、11月(7～9月)、2月(前年10～12月)の年4回の実施となります。
(振替日は振替月の6日)



FAINESで出来る事

1. メーカーの整備マニュアルが直接閲覧できます（旧型車については掲載されていないものもあり）
2. スキャンツールを活用した診断ができる（正常車両からのデータ掲載 日立、デンソー）
3. 故障整備事例&アドバイス情報を入手できる（実体験を元にした故障現象の原因と整備内容）
4. 正しく透明性のある料金計算ができる（自動車整備作業点数表）
5. サービスデータが手軽に確認できる（国産&輸入自動車各車種の主要諸元値、点検基準値）
6. 技術情報が確認できる（新型車の解説、点検方法、整備作業上のポイント）
7. タイミング・ベルト交換要領が入手できる（エンジン型式別の交換要領）
8. 整備主任者研修用資料が閲覧できる（過去分の資料）
9. 電子燃料噴射装置故障探究マニュアル（主要車種のエンジン回路図、自己診断方法等）
10. リコール情報がいち早く入手できる（型式や届出番号から検索）
11. その他の情報（関係官庁や関連団体、自動車メーカー等から発信された情報等）

以上が、毎月 1,000 円（税別）の会費ですべて見放題！

インフォメーション

～ Internet Explorer 9 及び 10 の対応について ～

このところパソコンの買い換え等で、FAINESや自動車リサイクルシステムにログインできないという症状が発生しております。

下記のとおり設定を変更して頂ければ、ログイン・閲覧ができますので、操作して頂きますようお願い致します。



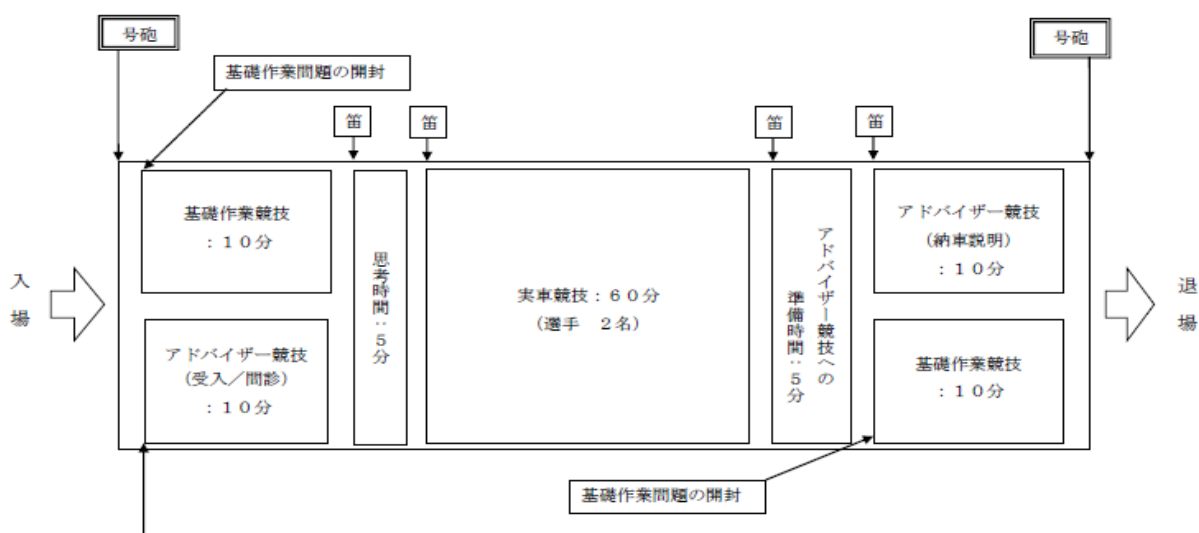
※赤丸の表示をクリックして、灰色から青色に変えて下さい。



第19回全日本自動車整備技能競技大会応援募集

開催日 10月26日(土)
 場所 東京国際展示場(東京ビックサイト)西3・4ホール
 集合出発 5:50(振興会集合) 6:00出発
 交通手段 大型貸切バス
 開会式 8:30~9:00
 競技 (Aブロック) 9:05~10:35 山梨県(11号車)
 (Bブロック) 11:30~13:00
 表彰式 14:30~15:00
 山梨県代表選手 甲府北支部 中込芳博選手(山梨交通(株))
 田中博暁選手(山梨交通(株))

競技の流れ



申込期限 下記、応援参加申込書に必要事項をご記入の上、10月19日(土)までに、教育課へFAX(055-263-4420)にてお申込下さい。

詳細は参加者に追ってご連絡いたします。

全日本自動車整備技能競技大会応援参加申込書

認証番号	8 -	支部名	支部
事業場名			
参加者名			

第19回 全日本自動車整備技能競技大会

平成25年 **10月26日**(土) 8:30~15:00 (予定)

東京ビッグサイト(東京国際展示場)西3・4ホール

自動車
整備士の
頂点へ



競技内容

実車競技
基礎作業競技
アドバイザー競技

出場チーム

札幌/函館/室蘭/帯広/釧路/北見/旭川/宮城/福島/岩手/
青森/山形/秋田/新潟/長野/石川/富山/東京/神奈川/埼玉/
群馬/千葉/茨城/栃木/山梨/愛知/静岡/岐阜/三重/福井/
大阪/京都/兵庫/奈良/滋賀/和歌山/広島/鳥取/島根/岡山/
山口/香川/徳島/愛媛/高知/福岡/長崎/大分/佐賀/熊本/
宮崎/鹿児島/沖縄

計53整備チーム

主催 一般 経団連 日本自動車整備振興会連合会

協力 日本自動車整備商工組合連合会

山梨県代表 中込芳博選手・田中博暁選手

甲府北支部 山梨交通(株)甲府整備工場

公開練習日 10月22日(火) 9:00~17:00

振興会実習場

皆様、ぜひ見に来て応援をよろしくお願い致します！

ケースその１

【内容】 ユーザーの不当要求に対して、どのように対応すれば良いか（整備関係ーその他）

・車名：不明・登録年月：不明・走行距離：不明

平成２５年の正月明け、知り合いの中古車屋からバッテリー上がりのお客を紹介された。自社で修理を行っていたが修理できなかったためディーラーへ外注に出し納車したが、整備を依頼した相談者のＡ工場ではなく外注先で修理をしているので、修理代金は支払えないとユーザーに支払いを拒否された。そのため、外注先にはＡ工場が修理代を支払ったとのこと。また、ユーザーからボディーに傷が入っているので、無償修理（現在入庫中）をして欲しいと言われており、このようなユーザー要望（不当要求）に対し、どのように対応すればいいのか教えてもらいたいと相談があった。

（※Ａ工場とすれば、ここで無償修理をしても、また、不当要求をされるのではと思っており、はっきりと不当要求を断るつもりでいる。ボディーの傷についても、ディーラーへ入庫する際のチェックではなかったため納車後にユーザーが傷つけたのではないかと考えているが、再入庫した時に傷のチェックをしていないので責任の所在については不明）

【対応】

対応策については、ユーザーにこれ以上要望（不当要求）に対応できないことを告げ、解決については岡山弁護士会が行っている仲裁センターを利用するようにアドバイスを行った。また、ユーザーが仲裁センターでの解決を拒否した場合には、振興会の顧問弁護士に相談し、解決を図ることも併せてアドバイスした。以後、連絡なし。

（※現在、代車をユーザーに貸したままの状態である）

ケースその２

車検後エンジンが焼き付いたが、納得のいく説明がない（整備関係ー対応）

【内容】 ・車名：軽トラック・登録年月：平成１６年１月・走行距離：４４，０００km

平成２５年１月、Ａディーラーに車検を依頼、その後自宅に納車をしてもらった。次の日、車を動かそうとしたところ、エンジンから「カタカタ」音が発生し、焦げくさい臭いと、エンジン部分から煙らしきものが上がった。エンジンはその後始動不能となった。車検整備では、エンジンオイルの量が不足していたとのことで、エンジンオイル交換は行っていた。Ａディーラーに搬入し診てもらったところ、「エンジンがダメになっている」「エンジンを交換しなければならない。載せ換えると費用は２０万円ぐらいかかる」との話であったが、なぜこのようになったのか、誠意ある対応、納得のいく説明がない。「エンジンは中古でも良いと思っているが、安く抑えたいと考えている」との相談であった。

【対応】

相談内容についてＡディーラーに確認したところ、車検入庫時、当該車両のエンジンオイルは不足状態にあり、かなり汚れていた。その旨ユーザーに説明しオイル交換を行った。今回の故障原因と車検整備との因果関係は分からないが、オイルメンテナンスが悪かったと思われる。「ユーザーへは今後の修理の提案をさせてもらった」との回答であった。

当相談所よりＡディーラーに、相談者に対し故障原因の説明及び、誠意ある対応をしていただくようお願いした。その後相談者より連絡があり、「Ａディーラーと話し合い、エンジンを中古と交換し、費用は相談者が持つことで解決した」との報告があった。

DPF 装着ジーゼル車のオイル交換時の注意

■ 内 容

ジーゼルエンジンの電子制御化とDPF装着に伴い、オイル交換に注意が必要です。

エンジンオイル成分中の硫酸灰分（添加剤）が高温にさらされると、アッシュ（ASH：硫酸カルシウム）が生成され、DPFフィルターの目詰まりが次第に発生します。

コモンレール・システムではDPF再生時ポスト噴射（排気行程での燃料噴射）によりシリンダに附着した燃料でエンジンオイルが希釈されるため、燃料混入分だけ見かけ上のオイル量が増えていきます。

オイル交換時オイル量を正確に調整しておかないと、オイルレベルが上がった現象と間違ふ事がありますので注意が必要です。

■ DPF用オイルの必要性

DPFフィルターの目詰まりを防ぐために低アッシュオイルDH-2（硫酸灰従来比1／3）を使用する必要があります。

低アッシュオイルを使用しなかった場合、ASHの堆積により排気抵抗が増加し、燃費が悪化することが懸念されます。

また頻繁な再生作動や、ASHの堆積が著しい場合、DPFフィルター破損やエンジントラブルが懸念されます。

■ オイルの給油・点検

オイルレベルゲージ給油用MAXの上に×印（点検用MAX）が新規追加されていますので、点検用MAXよりオイルレベルが高いときは、オイルインターバルを超えた使用であると考えて交換が必要です。（粘度低下によりカムやメタル類の摩耗が発生します。）

オイル交換などの補給は、給油用MAXまでの補給となります。

